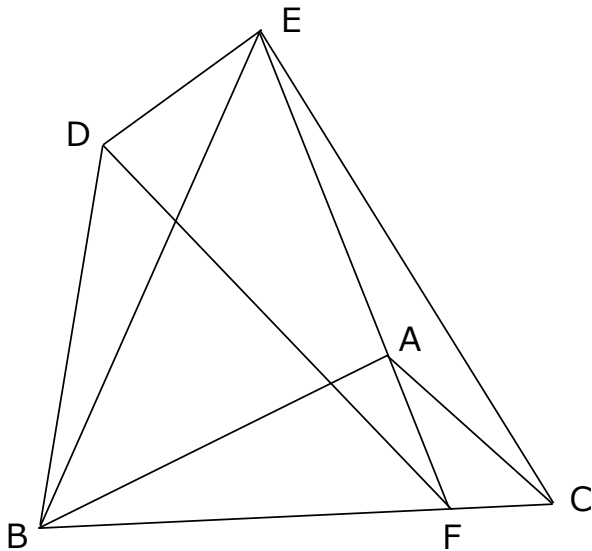
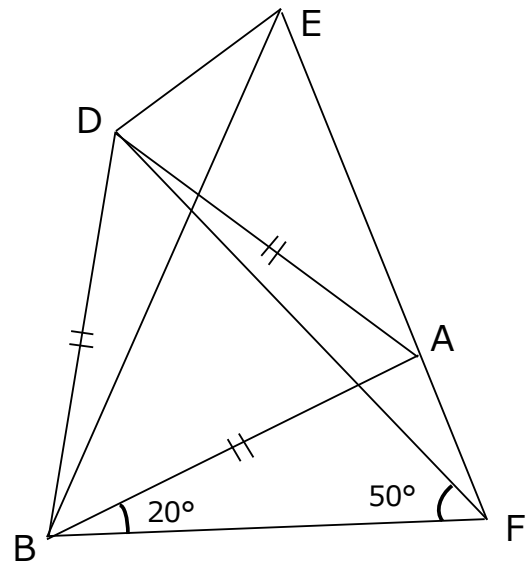




〈図1〉



〈図2〉



(1) 〈図1〉で

$$BC = BE = EC$$

なので、 $\triangle EBC$ は正三角形です。

$$\angle EBA = \angle EBF - \angle ABC = 60^\circ - 20^\circ = 40^\circ \quad \dots (\text{答})$$

(2) D と A を直線で結びます。

以下 〈図2〉 で説明します。

$\triangle DBA$ は正三角形です。

$$(BA = BD, \angle ABD = 60^\circ)$$

$\triangle DBF$ で、

$$\angle DBF = 60^\circ + 20^\circ = 80^\circ, \angle BFD = 50^\circ \text{ より}$$

$$\angle BDF = 180^\circ - (80^\circ + 50^\circ) = 50^\circ$$

となり、 $\triangle DBF$ は二等辺三角形であることがわかります。

$BA=BD$ 、 $BD=BF$ なので、 $BA=BF$ となり、 $\triangle ABF$ は二等辺三角形です。

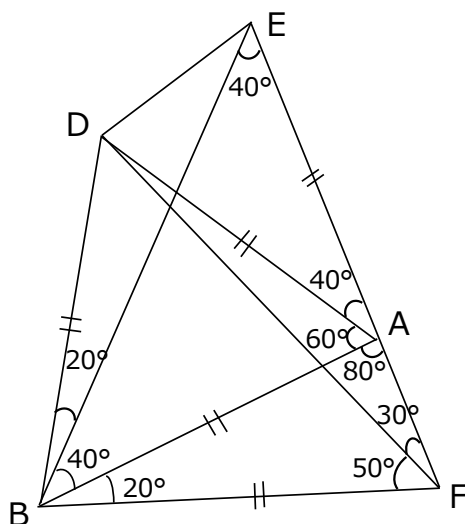
$$\angle BFA = \angle BAF = (180^\circ - 20^\circ) \div 2 = 80^\circ$$

$$\angle BEF = 180^\circ - (80^\circ + 60^\circ) = 40^\circ$$

$\triangle ABE$ は二等辺三角形。

このあたりで、分かっていることを図にまとめてみます。

〈図3〉



ここで $\triangle ADE$ は、 $AD=AE$ の二等辺三角形なので、

$$\angle DEA = (180^\circ - 40^\circ) \div 2 = 70^\circ$$

よって

$$\angle DEB = \angle DEA - \angle BEA = 70^\circ - 40^\circ = 30^\circ \quad \dots (答)$$